



国際ロータリー 第2620地区 2022-2023年度ガバナー

浅原 謙藏

## 2023/07 Governor's Monthly Letter

今年、静岡気象台は、5月29日に例年よりも早く梅雨に入った模様と発表しました。そして台風2号の接近に伴い前線が活発化し、東海地方は6月1日から3日に掛けて6月としては観測史上最大の豪雨を記録し、各地に甚大な被害をもたらしました。また、新幹線を始め各交通機関が軒並みマヒし、多くの人が影響を被ったと言われております。梅雨といつても以前のような風情のある降り方ではなく、降る時には各地に大きな被害をもたらすようになりました。これも地球温暖化に依るものでしょうが、CO<sub>2</sub>の排出を下げるべく私達も可能な範囲で取り組むことが求められています。

5月29日から30日まで機中泊2日、ホテル泊2日の日程で、メルボルンで開催されたロータリー国際大会に参加して参りました。

2020年のホノルル大会、2021年の台湾大会はコロナのために中止、2022年ヒューストン大会は開催されたものの、ハイブリッド方式のため盛り上がりも今一つであった聞いております。

今回4年ぶりに完全復活で開催されたメルボルン大会には、世界中から大勢の老若男女のロータリアンが集い、メルボルンの街がロータリー一色となりました。開会式は大勢のロータリアンが見守る中、ロータリークラブが存在する全ての国と地域の国旗が入場し、自分の国の国旗が登場すると夫々のロータリアンは大きな拍手と声援を送るといった具合に何とも華やかに展開されました。最初に登場した国旗はアルファベット順でアイスランド、最後は開催国のオーストラリアでした。ウクライナの国旗が登場した時は、会場が割れんばかりの拍手で包まれました。ロシアの国旗に対してはブーイングこそありませんでしたが、当然のように拍手は起きました。そして最後の最後にジェニファー・ジョンズRI会長の出身国のカナダ国旗が登場し、会場は最高潮に盛り上がりました。会場の熱気と感動の渦は、とても文章で表現できるものではなく、会場に居た者にしか分かりません。そして宵闇が下りれば地区ナイトが彼方此方で始まり、ロータリアンが盛り上がっておりました。当地区もホテルの一室を借り切って地区ナイトを開催し、30名近い仲間が集い、大いに語り飲食を楽しみました。国際大会の素晴らしいさや地区ナイト醍醐味は、参加しなければ味わえません。是非、一人でも多くの方にこの感動を味わっていただきたいと思います。国際大会に参加したならば、あなたはロータリーをもっと好きになる筈です。

来年の開催地は、日本から僅か6時間の距離のシンガポールで開催されますので、一人でも多くの方が参加されることを期待します。当地区は、RI第3350地区（タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマー）と友好協定を締結した関係から、今年3月にタイのパタヤで開催された同地区的地区大会に参加したことは以前にも触れましたが、今度は3350地区の飯田ガバナー及びタイのサートンロータリークラブの会長を始めとする13名が静岡ロータリークラブを訪問されました。思えば、4月にフィリピンのロータリークラブの来訪もありまして、同じく4月にはRI第3480地区、台湾から40名のロータリアンの皆様が見えましたので、当地区も随分と海外のロータリークラブとの関係が深まったと言えるのでないでしょうか。これ以外にも浸水被害にあったアユタヤの小学校再建プロジェクトを地区が窓口となって地区内のクラブに支援を呼び掛けるなど、従来にない活動が見られるのも今年度の特徴の一つです。

これはガバナー自身が、何か特別なことをしたという訳ではなく、これ迄はコロナのために出来なかったことが、漸く少しづつではあるが活動が再開したからに他なりません。このような海外との関りは、中村ガバナーの登場により次年度以降、更に活発化することと思われます。

年度最後の月も多忙で、3つのクラブの周年行事がありました。創立40周年を迎えた甲斐シティロータリークラブ、そして夫々60周年の還暦を迎えた大月ロータリークラブと清水北ロータリークラブ、いずれのクラブに於きましても「創立時の熱い思いと、培ってきたもの」を次代に継承して頂き、益々クラブが活性化することをご期待申し上げます。

ローターアクトクラブについても少し触れておきたいと思います。年度末も近い6月24日に地区内5つのローターアクトクラブ及び提唱クラブのロータリアンも参加して、ローターアクトの地区協議会が開催されました。型通りのオープニングセレモニー終了後、地区ローターアクト代表と今年度クラブ会長から活動報告がなされ、続いて代表エレクトと次年度クラブ会長から次年度の活動方針が発表されました。ローターアクトを取り巻く環境が大きく変化する中、それぞれクラブの特性を生かした次年度方針は、実に頼もしく感じられました。多少の時間は掛かるでしょうが、当地区的ローターアクトもRIが求める時代の流れに即した動きが、これから見られることでしょう。

さて、当地区的ガバナーの大役も曲りなりにも果たし、今は達成感、充実感、そして、僅かな寂しさを感じているところです。スタート当初に大きな問題を抱えながら始まった2022～23年のイマジン年度であったものの、何とか役目を全うし、次に中村ガバナーにバトンを渡せるのは、この上ない喜びであります。

「ああすれば良かった、こうしておけば」と思わずでもないですが、ロータリーに於ける全ての役職の任期は1年。至らない点は、シャープで行動力のある次の若きガバナーによって、より良き方向へと修正されるでしょう。

中村皇積ガバナー、いよいよ出番です。



2023年5月25日～5月31日、第114回ロータリー国際大会がオーストラリアのメルボルンで開催され、世界各国から大勢のロータリアンが集いました。当地区からも淺原諒藏ガバナーご夫妻をはじめ多くの会員が参加し、知識と友情を深めました。メルボルンは過去に何度も「世界一住みやすい都市」に選出された歴史的でレトロな文化遺産の建物と近代的な建築物が融合し、市街地はトラムが走り大変おしゃれできれいな人口約500万人のオーストラリア第2の都市です。開会本会議は5月28日にテニスの全豪オープンの会場でもあるロッド・レーバー・アリーナで開催されました。収容人数が約15,000人の会場に、世界各国から集まったロータリアンで埋め尽くされた景色はまさに圧巻であり、ロータリーが世界に繋がっていることを実感できました。会場内外で多くの人たちが写真を撮り合い、ペナントを交換し、交流の輪がいたる所で拡がりをみせていました。また、国際会議場のエキシビションセンターにおいて開催された友愛の家においても様々な交流や物販のブースを通じて友好を深め合いました。

同日の夜には、メルボルンで最も歴史のあるホテルザ・ワインザーにおいて国際ロータリー第2620地区の地区ナイトを開催しました。同ホテルでは、当地区の他にも北海道の2500、2510地区をはじめご当地メルボルンRCの晚餐パーティーなども行われており、大変華やかな雰囲気とロータリアンの熱気にホテル中が包まれました。4年ぶりに開催された2620地区の地区ナイトには30名のロータリアンが参加し、浅原ガバナーの開会の挨拶、野口英一pastガバナーによる乾杯に続き、2009年のイギリスのバーミンガムで開かれた第100回国際大会から毎年参加されている曾根眞人地区平和フェローシップ・学友小委員長（富士山吉原RC）より国際大会に参加することの意義について熱く語っていただきました。宴会の中では5月に誕生日を迎えた方々へのサプライズ企画もあり、あっという間に時間が過ぎていきました。最後に稻葉雅之ガバーノミナー・デジグネートの中締めの後、望月啓行静岡RC会長が閉会とお礼の挨拶をしてお開きとなりました。

今回の国際大会は、コロナ明け、円安、燃料高ということで、旅費がコロナ前に比べて大変割高感が強いにもかかわらず、甲府RCの14名の皆様をはじめ、多くの2620地区の仲間が国際大会と地区ナイトに参加していただきましたことに、心から感謝いたします。今回参加していただいたメンバーにとって、今後の皆様や所属クラブのロータリー活動に必ず役に立つ貴重な経験になることを祈念しまして報告書とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

(地区幹事 横山泰久／静岡 RC)

## 静岡第4グループIM



静岡第4グループIMは4月15日(土)、榛南RCをホストクラブに牧之原市の静波リゾートホテルスティングビーチで、新型コロナウイルス感染症対策として各クラブからの参加者は4名限定とし、「元気と絆のロータリアン」をテーマに開催されました。

第一部の式典では、鈴木義弘ガバナー補佐の開会点鐘に続き、松浦秀哉IM実行委員長の開会挨拶、畠設司会長の歓迎挨拶、鈴木ガバナー補佐が挨拶され、ご来賓の浅原諒藏ガバナー、杉本基久雄牧之原市長よりご祝辞を賜りました。

その後、次年度ガバナー補佐とホストクラブが紹介され、内山治ガバナー補佐エレクトが挨拶されました。

第二部は、隣接する静波サーフスタジアムへ移動して行われました。この施設は一昨年開業した日本初の大型人工ウェーブプールで、最新設備により初心者からプロ選手まで対応する様々な波を生み出すことができます。

施設の概要説明の後、専属プロ選手による模範演技が披露され、続いてパラ選手やロータリアンが日頃の練習成果を披露しました。あいにくの雨で肌寒さもありましたが、それぞれの熱の入った演技に大変盛り上がった時間を堪能しました。

第三部の懇親会では、乾杯の前にガバナー補佐担当クラブが持ち回っている達磨への目入れが行われ、袋井RCへと引き継がれました。浅原ガバナーに乾杯のご発声を賜り、久しぶりの懇親の機会を大いに楽しみ、友情を深め合いました。

## 甲斐シティー RC 創立 40 周年記念式典



甲斐シティーロータリークラブ創立 40 周年記念式典が 6 月 10 日（土）、甲斐市のキングスウェルで開かれ、淺原諒藏ガバナーが来賓として出席されました。

島田明人会長の開会点鐘でスタートした記念例会の後、秋山照雄実行委員長の挨拶で記念式典が開催され、山梨第 3 グループの各クラブの会長・幹事を始め多くの会員が参加されました。

記念事業として山梨県記念樹贈呈、甲斐市図書贈呈、ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付が発表され、保坂武甲斐市長（代理代読）、淺原ガバナー、井上雅雄パストガバナーが来賓祝辞を述べられました

記念講演では、山梨学院大学陸上部顧問の上田誠仁氏が「可能性への挑戦」をテーマに駆伝を通じて夢に向かって限りなき挑戦をし続けてこられたご自身の経験と、明日を変えるために挑戦し続けることの重要性を熱く語られました。

その後の祝賀会では、伊藤廣邦山梨第 3 グループガバナー補佐の来賓祝辞に続き、大変思いが込められた依田友明パスト会長の乾杯、36～40 年の歩みのスライドショーの後、最後にスポンサークラブの甲府西ロータリクラブの佐野仁会長の万歳三唱で、今後の益々の甲斐シティーロータリークラブの発展を祈願しました。

## 大月ロータリークラブ 60 周年記念式典



2023 年 6 月 17 日（土）に山梨県大月市の大月市民文化会館において大月ロータリークラブの 60 周年記念式典が開催され、淺原諒藏ガバナーや羽田紘明ガバナー補佐を始め、山梨第 1 グループの会長、幹事や多くの会員が参加されました。

記念式典では渡辺康一郎会長の挨拶に続き、鈴木龍子実行委員長より記念事業として、大月市へ駅前モニュメントの寄贈、ロータリー財団および米山記念奨学会への寄付が発表され、小林信保大月市長、淺原ガバナーにそれぞれ贈呈されました。その後、淺原ガバナー、スポンサークラブの甲府ロータリークラブの五味晃会長、小林大月市長、卯月政人山梨県議会議員より来賓祝辞がありました。

記念講演では、今回の駅前モニュメントをデザインしていただいた大月市ご出身の空間デザイナー大高啓二様による「笑顔を創る心価値空間デザイン」をテーマに、モニュメントのコンセプトの説明と併せて実際に大月愛に満ちた素晴らしい講演をしていただきました。

懇親会では、星野喜忠パストガバナーからのお礼のご挨拶と、淺原ガバナーの乾杯の挨拶がありました。アトラクションでは、講師の大高先生が大月東中学校吹奏楽部で全国大会へ出場されたときの多くの仲間や大月ロータリークラブの会員も所属する大月吹奏楽団による華やかな演奏で、記念式典の懇親会を大いに盛り上げていただきました。

地元に多くのネットワークを持つ大月ロータリークラブならではの、地元愛に溢れる素晴らしい 60 周年の記念式典となりました。

# 三島西 RC 創立 50 周年記念式典 みしまプラザホテル



## ローターアクト地区協議会



## 清水北ロータリークラブ 創立 60 周年記念式典



清水北 RC の創立 60 周年記念式典が 2023 年 6 月 26 日、静岡市清水区の割烹大花で開催され、杉浦英昭静岡第 3 グループガバナー補佐や清水の 4RC の役員とともに、淺原諒藏ガバナーの代理として、横山泰久地区幹事、山田知広地区筆頭副幹事が出席しました。

式典では天野捷次実行委員長の開会の挨拶、物故会員への黙祷に続き、望月会長が挨拶をされました。来賓を代表して浅原ガバナーからの祝辞を横山地区幹事が代読しました。その後はビデオ放映で 10 年間の清水北 RC のあゆみを振り返りました。閉会の挨拶では、吉田裕副会長が総括をされ、コロナ禍において例会は中止となっても会員の交流は継続され、大変仲の良いクラブである印象を受けました。祝賀会においては杉浦ガバナー補佐の乾杯の後、清水芸妓衆による「祝いの舞」が披露され、会場は大いに盛り上りました。最後は「手に手つないで」を全員で合唱しました。

記念式典の中でもたびたび笑いや掛け声がおき、年配者も若手も大変仲の良い清水北ロータリークラブですが、このチームワークの良さが様々な事業を成功させ、また過去に二人のガバナーを輩出した原動力になったことを感じさせ、これからますますのご活躍を期待させる素晴らしい記念式典となりました。

国際ロータリー 2620 地区会員数 ※ 2023 年 5 月現在

期首会員数	前月末会員数	当月末会員数	当月増	当月減	通算増	通算減	女性会員数
74 クラブ	2756	2866	2888	31	9	293	155

